

町民と議員との懇談会

～気軽に・和やかに・何でも聞いて！～



「町民と議員との懇談会」は、町民に対する説明責任を果たし、情報を共有するため、全町内会を対象に、議員が3班に分かれ開催しております。

令和2年度は、2月2日から9日までの6日間、町内17会場で実施し、延べ98人の町民が参加しました。

写真：2/2 宮歌・豊浜町内会館

懇談会でいただいた意見の主なもの

●新型コロナウイルスは？

- ・福島町のコロナ対策は、他町に比べて早い。
- ・ワクチン接種を、いつ頃どのようにしてやるかなどを早めに町民へ知らせてほしい。
- ・町内で買い物をしても消毒・マスクをしっかりとっているので安心できる。

●岩部クルーズは？

- ・案内人の、伝説や奇岩の説明に感動した。
- ・食べ物も提供したほうがいいのではないかな。
- ・地域資源を活用して、時化で中止の際に代わる体験型のものであればいいのではないかな。

●除排雪は？

- ・大雪の時に除雪作業車の状況等を防災無線で放送してくれて安心する。
- ・国道の除雪はありがたいが、その雪が玄関前に置かれる。高齢者ばかりなので処理するのが大変。
- ・高齢者の独居世帯が増えているため、流雪溝のシステムを変える必要がある。

●もっと情報をおしえて

- ・がんばる地元企業等応援事業で3年間に4億5千万円も助成しているが、事業の効果や検証した内容について一般町民はわからないので周知してほしい。
- ・第2青函トンネルについて、もっと情報を発信し、PRしてほしい。
- ・岩部クルーズは、船を造る時から町の支援を受けているので、何人乗船したかなどを町広報で知らせてほしい。

懇談会でいただいた意見から一般質問へ (詳細はP 9～10)



小鹿昭義議員

「町の事業実施による町民還元の
成果と検証の周知について」



平沼昌平議員

「令和2年度町民と議員との懇談会を受け
て国道沿いの除排雪の在り方について」

各地区懇談会の様子



2/2 松浦・吉野町内会館



2/3 白符ふれあいセンター



2/4 浜中母と子の家



2/5 月崎母と子の家



2/8 緑町母と子の家



2/9 三岳寿の家



新型コロナウイルス感染症対策として、各会場には消毒用アルコールとマスクを用意して、手の消毒・マスクの着用を徹底したなかで懇談会を開催しました。

今回いただいた意見を議会としてまとめた「実施報告書」を、3月3日に町長・教育長へ手交し内容の説明をしました。また、各町内会長へも報告書を送付し、情報の共有を図りました。

「町民と議員との懇談会」を継続実施して行くことが、議会活動の理解を深める機会にもなり、じかに町民に接することが重要であると思っておりますし、さらに、それぞれの議員活動に活かし、議会活動に連動させ、政策提言へと進展させる実践にも繋がります。

今後とも町民の負託にこたえ活動を展開させ、豊かなまちづくりのための不斷の努力を続けてまいります。